










福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社アトル
所在地	福岡市東区香椎浜ふ頭 2 - 5 - 1
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	卸売業、小売業
電話番号	092-665-7212
ホームページ	https://www.atol-com.co.jp/

Well-being 向上 に向けた取組み	<p>・在宅勤務制度や時差勤務制度を導入し、直行直帰を推進するなど、多様な働き方ができる環境を整備している。</p> <p>・仕事と家事・育児の両立を支援することを目的として「子の看護休暇」を導入し、「短時間勤務」は法定を上回る小学校 6 年生修了までに拡大するなど、休暇・休業・働き方に関する制度を整備している。</p>		
アンケート実施	○	アンケートの 社内共有	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名: 株式会社アトル

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・年齢や身体 の状況に関わらず多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。						○		○	○								
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・直行直帰を推進したり、在宅勤務制度や時差出勤制度を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。						○		○	○								
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・ハラスメントの防止について研修を実施している。						○		○	○							○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・長時間労働を是正するため、管理職へのアナウンスを行っている。 ・メンタルヘルスに関する研修を実施している。 ・毎年ストレスチェックを実施し、高ストレス者に対して産業医による面談を推奨している。				○		○		○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・通信教育の受講を奨励し、修了者に費用支給をしている。 ・将来の人材育成を目的とした若手研修を実施している。 ・若手従業員向けにBB/BS制度を整備している。						○	○		○	○							
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・マイボトルの利用促進を行っている。 ・社内で古紙や段ボール、古布や古本などを回収し、リサイクルしている。					○		○			○	○		○				
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クール／ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・LED照明を導入している。 ・社有車に低燃費車両を導入している。							○				○	○					
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・社内で使用する備品は、環境に配慮した商品へ切り替えるよう推進している。 ・会議体はペーパーレス化を推進している。							○				○	○	○	○			
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員に対して節水の呼びかけを行っている。							○										
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・災害時にも事業継続できるよう、自家発電装置やガソリンスタンドを設置している。 ・免震装置を設置し、震災時に商品が落下損壊しないように対応している。					○						○						
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・大手調剤グループと連携し、配送回数を見直すなど、流通全体の最適化を図っている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報などの保護に関する方針を策定している。 ・社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・法令遵守の重要性を従業員に発信している。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営理念を明文化している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。								○	○							○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画(BCP)を策定している。 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。									○		○		○				○